



## 2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月12日

上場会社名 株式会社レナウン 上場取引所 東  
 コード番号 3606 URL https://www.renown.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神保 佳幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 櫻井 慎吾 TEL 03-4521-8089  
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第1四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	15,515	—	827	—	934	—	794	—
2019年2月期第1四半期	14,254	1.8	△34	—	△137	—	△267	—

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 792百万円 (—%) 2019年2月期第1四半期 △130百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	7.86	—
2019年2月期第1四半期	△2.65	—

当社は、2019年5月23日に開催された第15回定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、2019年12月期より決算日を2月末日から12月31日に変更しました。これに伴い、経過期間となる当第1四半期連結累計期間は、当社並びに2月決算であった連結対象会社は2019年3月1日から2019年5月31日の3ヶ月間を、12月決算であった連結対象会社は2019年1月1日から2019年5月31日の5ヶ月間を連結対象期間とする変則的な決算となっております。このため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	40,667	22,715	55.9
2019年2月期	39,713	21,923	55.2

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 22,715百万円 2019年2月期 21,923百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	—	—	0.00	0.00
2019年12月期	—	—	—	0.00	0.00
2019年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年3月1日～2019年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	29,500	—	△1,700	—	△1,500	—	△1,500	—	△14.83
通期	53,500	—	100	—	400	—	300	—	2.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2019年5月23日に開催された第15回定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、2019年12月期より決算日を2月末日から12月31日に変更しました。これに伴い、経過期間となる2019年12月期（第16期）は、当社並びに2月決算であった連結対象会社は2019年3月1日から2019年12月31日の10ヶ月間を、12月決算であった連結対象会社は2019年1月1日から2019年12月31日の12ヶ月間を連結対象期間とする変則的な決算となっております。このため、第2四半期連結累計期間の対前年同四半期増減率及び通期の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期 1 Q	101,307,449株	2019年2月期	101,307,449株
② 期末自己株式数	2019年12月期 1 Q	179,689株	2019年2月期	179,373株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期 1 Q	101,127,898株	2019年2月期 1 Q	101,129,591株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年3月1日から2019年5月31日まで)におけるわが国経済は、雇用や所得環境は堅調に推移したものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題の影響などで、先行き不透明な状況となっております。

当アパレル・ファッション業界におきましては、消費者の衣料品に関する購買行動の多様化が進むなか、生活必需品の値上げなどを受け、消費者の節約志向は依然として根強く、厳しい状況が続きました。

このような経営環境の中、当社グループはお客様中心の企業活動に、より一層磨きをかけ、お客様との結びつきを強め、ファンを増やし、お客様へより高い価値を提供し続けていくことを目指し、中長期経営戦略の基本方針である「顧客接点の強化と顧客満足の向上」、「新しい顧客の獲得」、「企業価値向上と経営基盤強化に向けた施策」を推進してまいりました。

当第1四半期につきましては、主力販路である百貨店向け販売は苦戦しました。一方で、商品オペレーションの効率化に努めたことにより売上高及び売上利益は増加しました。また、店舗運営の効率化等により販売費及び一般管理費が減少し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増加しました。

以上により、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は155億1千5百万円、営業利益は8億2千7百万円、経常利益は9億3千4百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億9千4百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて9億5千4百万円増加し、406億6千7百万円となりました。これは、商品及び製品の増加、並びに流動資産(その他)の減少等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて1億6千2百万円増加し、179億5千1百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金の増加、並びに未払費用の減少等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて7億9千2百万円増加し、227億1千5百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績につきましては、2019年4月10日発表の予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,083	8,543
受取手形及び売掛金	11,189	11,826
商品及び製品	6,501	8,687
仕掛品	559	507
原材料及び貯蔵品	468	584
その他	2,388	1,006
貸倒引当金	△70	△82
流動資産合計	30,121	31,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,976	6,988
減価償却累計額	△6,541	△6,488
建物及び構築物(純額)	434	500
機械装置及び運搬具	825	826
減価償却累計額	△740	△747
機械装置及び運搬具(純額)	85	78
土地	788	788
その他	2,486	2,505
減価償却累計額	△2,429	△2,421
その他(純額)	56	84
有形固定資産合計	1,364	1,451
無形固定資産		
商標権	5,193	5,128
その他	41	67
無形固定資産合計	5,235	5,195
投資その他の資産		
投資有価証券	296	267
出資金	959	959
長期貸付金	50	56
差入保証金	1,380	1,390
繰延税金資産	286	245
その他	102	106
貸倒引当金	△83	△80
投資その他の資産合計	2,992	2,945
固定資産合計	9,591	9,592
資産合計	39,713	40,667

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,895	5,085
短期借入金	2,275	2,185
1年内返済予定の長期借入金	498	498
未払費用	2,721	2,196
未払法人税等	366	177
返品調整引当金	610	319
賞与引当金	125	247
その他	244	406
流動負債合計	10,737	11,116
固定負債		
長期借入金	794	670
繰延税金負債	26	0
役員退職慰労引当金	15	7
退職給付に係る負債	5,454	5,410
その他	761	746
固定負債合計	7,051	6,835
負債合計	17,789	17,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,471	18,471
資本剰余金	23,257	23,257
利益剰余金	△19,410	△18,615
自己株式	△128	△128
株主資本合計	22,189	22,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△86	—
繰延ヘッジ損益	59	△22
為替換算調整勘定	39	17
退職給付に係る調整累計額	△278	△263
その他の包括利益累計額合計	△266	△268
純資産合計	21,923	22,715
負債純資産合計	39,713	40,667

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	14,254	15,515
売上原価	6,258	6,896
売上総利益	7,995	8,619
販売費及び一般管理費	8,029	7,791
営業利益又は営業損失(△)	△34	827
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	0	0
受取地代家賃	86	87
持分法による投資利益	2	—
その他	37	44
営業外収益合計	129	132
営業外費用		
支払利息	7	9
持分法による投資損失	—	4
為替差損	206	—
その他	18	10
営業外費用合計	232	24
経常利益又は経常損失(△)	△137	934
特別利益		
投資有価証券売却益	—	50
特別利益合計	—	50
特別損失		
減損損失	0	—
投資有価証券評価損	—	104
特別損失合計	0	104
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△138	880
法人税、住民税及び事業税	28	43
法人税等調整額	100	41
法人税等合計	129	85
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△267	794
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△267	794

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△267	794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	86
繰延ヘッジ損益	168	△81
為替換算調整勘定	△39	△22
退職給付に係る調整額	9	14
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	0
その他の包括利益合計	137	△1
四半期包括利益	△130	792
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△130	792
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、衣服等繊維製品関連事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、記載を省略しております。